

周辺区の説明会でいただいた主なご意見やご質問とその回答

1. 候補地の選定について

NO	日付	主な質問	回答
1	11/5 12/18	候補地は泰山寺しかないのか。他はないのか。	市内でハザードマップ等を見ると、断層、水害は市内のあらゆるところにある。内部で候補地の検討をはじめていたところ、泰山寺区から打診をいただいた。泰山寺のハザードマップをみると断層が走っていない、水害リスクが比較的低い、ほ場整備等がされていないということから、適地になるという判断をし、市として建設候補地に選定させていただいた。
2	11/19	泰山寺区から打診があったということだが、その前に区としての決定や、協議がなかったと聞いている。区長個人として相談に行ったということであると思う。	報告を受けた時、区長・副区長と一度お会いした。提案内容は確認させていただいた。これは役員さんだけで決める話ではないので、区民の総意として提案をいただかないと、役員と市の執行部だけで話ができるような案件ではないので、泰山寺区の総意としての考えを聞かせていただきたい。そのためにちゃんと総会を開いていただくなりしていただいて、その上で、話を聞かせていただきたいというふうに、区長、役員と話をさせていただいた。
3	11/19	なぜ畑地灌漑を直すために泰山寺に造るということなのか。区の人も畑地灌漑のためと言われたら反対できない。国や市の補助金で畑地灌漑を直すことはできないのか。	泰山寺区には畑作のための農業用水が必要であるが、畑地灌漑の管が東西南北に走っている。それがかなり老朽化しており、改修したいということであった。一般的には農業用施設を改修する場合は国、県、市の補助金もある。それを有効活用していただくが、地元負担金もある。その地元の負担が大きい。受益地の農家がそれぞれ負担いただかなければならないが、その負担金額が大きいので、思うように直せないことが一つある。また獣害柵を設置されているが、こちらもかなり老朽化しているということで、それも改修しなければならないという事情がある。獣害柵も市の補助金があるが、地元負担金も必要で、それも多額になる。そういった必要経費の算段を考えられた結果、環境センターを誘致することで、交付金の活用をしたいということである。
4	12/18	新しいごみ処理施設が必要だということはある。どういう理由で泰山寺という場所を選定したのか。そんな重要	平成 30 年度にも公募を行い、今回の公募では、市内で 13 集落において誘致の検討いただいた。最終的に応募は 3 ヶ所だけであったが、市内の

		なプロジェクトは 1 日でも早くと言うが、1 日でも早くじゃなく、丁寧になぜもう 1 回民主的な公募が行われぬのか。	相当数にご検討いただいているので、これ以上、検討いただく余地がないのではないかと判断をさせていただき、市として全体的に選定する方向に舵を切った。
--	--	--	--

2. 今後の進め方について

5	10/6	建設予定地の決定は 12 月とあるが、まだ決定してないと考えてよいか。	今は建設候補地として決定した段階である。今後、建設検討委員会において、この場所の適否を判断いただき、「適地」と報告していただいたときに、市として決定させていただく。その後、地権者の方と所有権移転の仮契約をさせていただき、3 月議会において、この土地を取得してよいかの議案を出し、議会がそれで議決した段階で、本契約となる。
6	10/14 10/15	公募方式から、市が主体的に選定方式ということで変更されて、検討されている。それはやむを得ない。泰山寺の将来計画を踏まえて補助金の有効利用も理解できる。	(ご意見)
7	10/14 10/15	隣接する区が影響を受けるので、説明なり協議するものではないのか。周辺地区へ通知よりも報道が先であり、周辺住民はあまりいい気ではない。	候補地が市有地であれば、施設整備させていただきたいということで泰山寺区、周辺の方々に計画の説明はやるが、現在は民地であり、所有者がおられることから、そういった方々の配慮が必要であると考えた。そして、公表前には、まず議会に状況を報告させていただく必要があるので、周辺地域の方々に先に報告をという意見はわかるのですが、そういう経過があったということで理解いただきたい。
8	10/15 11/5	今の場所に決定というか、そこが選ばれた一番の理由は何か。	泰山寺区の人口が減少して、限界集落になり、将来も継続するのは極めて困難な状況になっている。また泰山寺区の将来構想として、畑地を活用した農業経営の継続を泰山寺区の方々は希望されている。そんな中で、今年の 8 月に畑灌設備更新の地元負担金が不可能という課題に直面され、市に相談があり、環境センターの誘致を考えられた。泰山寺区の意向を確認させていただき、泰山寺区民の総意として誘致をするという返事とパイロット地区での申し出があり、市の方で自然災害リスクがないことを

			確認し、一団の土地(3~4ha)と経済性の観点から道路沿いということで、地権者の方に協力をお願いし、ご理解、ご協力いただいたということである。
9	10/29	12月に決定するスケジュールは、市民に周知する期間を考えても、無理ではないか。最低でも1年間かけて、市民に理解をしてもらう期間だと思う。施設整備する期間は約8年あったので、令和11年度と期限が決まっているのは、そちらの勝手である。	ダイオキシン類事案以降、民間委託の検討、近隣市町との広域化の検討、候補地選定のための公募を2度に渡り実施してきた。現在は、可燃ごみの処理を伊賀市の民間事業者へ委託しており、伊賀市に環境負荷をかけていることを考えても、再度の期間延長は困難である。市民様への周知は建設予定地の決定まで、あらゆる媒体を使い、精一杯、周知させていただくので、ご理解いただきたいと考えている。
10	11/5 11/19	この説明会はここに決定して進めていく、反対はしないでくださいという説明会か。	反対とか賛成とかいうことではなく、今は候補地を選定したので、この状況を説明させていただいている。計画を進めていく中で、いろいろ心配な点があれば聞かせいただいて、懸念がある部分は対策を講じていきたいというものである。
11	11/5 12/18	今の議論ではとりあえず候補地がそのまま通ることか。	その前提で国には協議させていただいている。現状は市内から出るごみは毎日、三重県伊賀市の方に持ち込んで、そこで焼却処分、埋め立て処分をしていただいて、その伊賀市との約束が令和11年度までの約束である。何としても令和11年度までに施設整備をしなければならない。市としては精いっぱい、その期限を守るべく、対応させていただいているという状況である。
12	11/5 11/19 11/30 12/18	9月28日に議会で公表されたが、周辺住民の皆さんは、ほとんど知らない人ばかりだったと思う。そんな中でいろんな集落で説明会をされて、候補地とか、建設予定地の決定が12月になる。このスケジュールは早くないか。説明されたように、令和11年度に期限があつて、そこから逆算してきたスケジュールの詰め込みであるが、12月の予定地決定を後に延ばしてもらうことはできないのか。結論ありきで、タイムリミットありきで進んでいるのは十分理解できる。その辺の配慮をお願いしたい。	令和11年度中の稼働に向けて、期間を圧縮や重複させるというタイトな日程で設定させていただいている。候補地の選定に際しても、12月の建設予定地の決定に向けて、現在、周辺地域への説明会をさせていただいている。その周辺地域の皆様に対しては、9月28日の翌日にすぐさま近隣の集落の区長・自治会長にも説明させていただいた。駆け足になっているのはご指摘の通りであるが、検討委員会も11月、12月と予定している。そのあたりの状況も踏まえながら、何とか12月の決定にこぎつけたいというのが、市の思いである。そういった形で何とか進ませさせていただきたいというのが現状の考えである。

13	11/19	<p>建設検討委員会、議会で決めてもらってからそれから住民に意見を聞くというのは、仕事の順番が逆である。</p>	<p>建設検討委員会も並行して進めている。周辺地域の皆様の意見を踏まえて、しっかりと反映させたいという思いである。そこで課題があるということがあれば、施設整備基本計画に最大限盛り込ませていただいて、解決していきたいと考えている。</p>
14	11/30	<p>早急に話が進められている。リミットがあるから、12月に決定するという話だが、1年更新で、こちらから令和11年を提示し、口約束をしているということであるが、そもそも急ぎで進めなければならないことはないかと思う。また、現環境センターの可能性も残っているのではないかと思う。色んな疑問点をしっかりクリアしていただきたい。地元の合意形成をしっかりクリアしてから進めなければならないプロジェクトだと思う。</p> <p>焼却以外の処理方法も検討できるのではないか。地震のリスクもある、ダイオキシン案件で不信感もある。泰山寺に造る以前の問題で、急いで造る必要はないのではないか。想定するリスクを完全にクリアした状態で決定すべきだと思う。広域処理も効率性が良く、環境の観点からしても良い。そこら辺をしっかり議論してからでないと進められない問題である。</p> <p>広域化については平成29年度以降交渉しているのか。市長も交代している。またコンポスト方式の方が、ダイオキシンが出なくて良いので、それを比較したのか。伊賀市の長期間受けているところはないということであったが、確認したのか。期限は、何を根拠に決めているのか具体的に示してほしい。この先20年、30年施設は稼働する。子や孫の世代まで影響があることなので、1年、2年延ばすことはできるのではないか。</p>	<p>民間処理委託については、市長が伊賀市に無理を言って令和11年度まで延長してもらった経緯がある。基本的には1年更新なので、1年経ったら来年はどうなるかわからないということである。そうしたことから、長期間お願いしたい旨を伊賀市の市長、地元区長にも計画書を示し、お願いした。先日も候補地を選定した旨を中間報告してきたところである。本来であればこのように長期間受けていただけるケースはあまりない。令和11年度と約束していることについては、何としてもクリアしなければならない。それに向けて努力しなければならない。昨年度2度目の用地選定も断念し、約1年遅れてしまった状況であるが、令和11年は何としてでも守らなければならない約束だと思っている。スケジュールを重複できる場所は重複し、何とか間に合わせたいのが市の姿勢である。</p> <p>広域処理については、大津市、長浜市・米原市、敦賀市と調整してきた経緯がある。そして今日に至っている状況である。</p> <p>コンポストについては、生ごみだけ回収し、それを発酵させ肥料化している事例がある。他市の事例を聞いていると、コストもかかり非常に難しいということである。市としても個人で取り組んでいただけるように、生ごみ処理機の補助等をさせていただいている。在り方検討委員会の答申でも、安心して安定的な稼働ができる方式を採用することとされており、それに基づき進めさせていただいている。</p> <p>各集落を回らせていただいているが、現時点で説明させていただけることは説明している。今後、施設整備基本計画において、具体的に検討していく。</p>

3. 現施設の場所での建て替えについて

15	10/15 12/18	現在の施設を解体し、そこに建設するという計画はなかったのか。ほかに市が候補地をあげることはないのか。	<p>昨年、公募させていただいたとき、現施設の場所の自治会からも応募をいただいたが、現施設の場所の近接に花折断層があり、その地震リスクについて、地震専門家も含めて協議いただいた。結果、現施設の場所も含めて「不適」という答申をいただいたという経過がある。</p> <p>ほかに候補地をあげる時間的余裕がないことや、今までの経緯を踏まえ、泰山寺よりも諸条件が整っている適地が見つかる可能性は低いことから、ほかに候補地をあげることは考えていない。</p>
----	----------------	--	--

4. 周辺環境・景観等について

16	10/14 12/18	泰山寺区には、農家レストランや、移住してこられた方がおられる。そこに新ごみ処理施設できると建物自体が大きいし、目立つことになる。環境に配慮されると思うが、移住してきてよかったとなるか。	生業をされてる方々に対しても、説明させていただき、お伝えしたところ、それは泰山寺区の問題なので、区で説明をしますということで、泰山寺区で改めてそうした方々に説明をされて、了解をいただいたという報告は受けている。
17	10/15	環境が変わるのは困る。	令和5年度から令和6年度にかけて、生活環境影響調査を実施する。そこで景観上、施設がいつも視界に入ってくるとことであれば、建物や煙突の高さを低く抑えるなど、景観を阻害しないように、整備計画に盛り込んでいくことになる。生活環境影響調査についても、周辺区・自治会の方に説明させていただきたいと考えている。
18	10/15	周辺の環境リスクはどうか。	周辺には、そうしたリスクがないように対応する。
19	11/5	なぜ田中なのか。環境に影響ないのであれば、街の真ん中に造ったらよいのではないか。	いろいろな災害リスク等を踏まえて、選定させていただいた。
20	10/17 10/29	パイロット事業区域で整備されるのであれば、場所の移動を検討してほしい。	すでに土地所有者との協議も終わっており、承諾もいただいていることから、設置場所の変更は無理であると考えている。
21	11/5	泰山寺区から申し出があったから、この場所になったかもしれないが、周辺の者からすれば、迷惑しかない。数値はどうぞ、耐用年数は何年ですなど関係ない。今回メリ	懸念や環境に対する影響については、相談させていただいて、対処できることはしっかり対処させてもらいたいと考えている。

		ットはない。	
22	10/17	場所を変更できないのであれば、補償をお願いしたい。非日常を求めて、泰山寺にお客様が来られるが、景観的にも負担が大きい。このまま続けていく自信がないので、補償や買取など検討してほしい。	市としては、今後実施する、生活環境影響調査で景観も配慮させていただきたいと考えている。また未定ではあるが、温浴施設など皆様が集える憩いの場の設置等も考えているので、新ごみ処理施設整備についてご理解いただきたいと考えている。

5. 地域貢献について

23	10/14 10/22	新ごみ処理施設ができることでの近隣区のデメリット、メリットは何か。市としてのメリットは何か。	近隣区へのメリットは、地域振興の支援を考えている。例えば集会所の改修、里道の改修など、地域の生活環境に影響することでの改修を希望されれば、市として伺い、対応させていただきたいと考えている。 また焼却処理から発生する余熱を使えば、温浴施設などが可能となるので、憩いの場としての活用、また災害時の防災拠点など、併せて整備していきたいと考えている。
24	10/14	仮にこの施設が出来た場合、新たな雇用はどうなるのか。	設計から施工、運営まで民間でやる方式を採用するので、運営はプラントメーカーの関連会社に委託することになる。これは全国的にも多い。そこで条件として地元雇用を優先することを考えている。
25	11/5	今は候補地であり、予定地になったらその都度出てきた問題には対応してくれるということによいのか。	周辺の区・自治会で、困りごとがあるとすれば、そこは誠意をもって対応させていただく。何でもかんでもというわけにはいかないが。例えば7つの区・自治会から個別に話を聞かせていただき、こういった課題があるので、市として支援させていただくということで、必要な予算は議会に諮らせていただくということになるが、議会の理解をいただき、支援させていただくということになる。
26	11/5	地元の雇用を優先的にやってもらえたら助かる。	地元雇用はもちろん、プロポーザルでメーカーから提案いただき選んでいくことになるが、地元雇用を最優先していただくという条件は付けるつもりである。

6. 搬入道路・収集運搬について

27	10/14 10/22 11/5 12/11 12/24	<p>搬入道路についてはどう考えているのか。収集車が来ることになるが、ごみからの臭いやごみの汁が落ちることになるのではないかな。</p>	<p>搬入道路については、東側からと西側とがあり、どの道路を通るかについては、施設整備基本計画の中で検討したいと考えている。また地元の方々の意見を聞かせていただきたいと考えている。</p> <p>令和3年度の可燃ごみの収集車実績は1日あたり約15台であるが、今の収集車からごみが落ちたり、ごみの汁が漏れたりというのではない。今の収集車は汚水漏れの対策なされている。</p>
28	11/5 11/19 11/30	<p>搬入ルートはどこにするかは非常に大きな問題である。中野区を搬入ルートにするかどうかで判断は変わってくると思う。泰山寺に建設するという事は理解する。搬入ルートについてもセットで考えるべきである。</p> <p>搬入ルートの議論ができていないのに、予定地の決定というのは、あり得ないと思う。どこからも通れないのに予定地として決めてしまって、後戻りできない。見直すべきではないかな。</p>	<p>搬入ルートは、市だけ決められるものではないので、周辺地域の皆様にも意見を伺う機会を持たせてもらって、決めていきたい。</p> <p>今後しっかりと調べさせてもらった上で皆さん方に諮り、説明をし、意見をいただく機会を作っていきたいということである。</p> <p>今は候補地という段階である。ここで検討するという事で今進めている。建設検討委員会で適否をいただき、そこで適当という返事をいただけたら、予定地として決定させていただく。</p> <p>12月に最終決定というわけではない。議会の意見もいただきながら進めさせていただく。ただ、令和11年度が三重県の伊賀市にお願いしているリミットなので、昨年度に予定地の決定までこぎつけたいと考えていた。それが、2回目の公募については、断念させていただいたことを踏まえて、非常にタイトな日程になっている。工期も折りたたみで短縮しながら重ね合わせてやらしていただきたいということである。</p>
29	11/19	<p>搬入の台数については、どれぐらいの台数かな。</p>	<p>42台というのは、受入日1日当たりの平均である。土曜日とか、第3日曜日とか、お盆とかそういったところではやはり台数は平均よりも多くなる。多い時で約80台である。</p>
30	11/19	<p>泰山寺区の当初の段階で、場所を決めるにあたって、集落内を通らないことを条件にと泰山寺区は言ったと聞いている。事実はどうなのかな。</p>	<p>最初、泰山寺区からは集落内を通らないという約束はなかった。後でいろいろなルートを検討する中で、役員と協議する中で、8月の盆過ぎに総会をされた時に、一部の方から賛成するが、集落内を通らないという前提で賛同しますという意見があったことを後日聞かせてもらっている。</p>

31	11/30	<p>施設の課題は何とかなると思う。運搬車両が通る。パッカー車の運転手は横柄な運転をされる方もいる。朽木街道は狭い。我々も部分バイパスをお願いしているところであるが、庄塚から下は通る見込みはない。常盤木音羽線も通学時間帯は児童生徒が多く通る。安全運転をお願いしたい。</p>	<p>安全運転の指摘ありがとうございます。収集組合に委託しており、定例の会議も設けているので、その時に注意喚起する。交通安全の声が上がっていることを組合には伝えさせていただく。</p>
----	-------	---	--

7. 排水について

32	11/5 12/11 12/18	<p>上田中はほ場整備を実施するが、入ってくる水は地下水もある。</p> <p>排水は出ないということであるが、もし流れたらどちらの方向に流れるのか。故障した時もあるのか。周りを上げておいて出ないようにするのか。</p>	<p>排水につきましては、施設の外へ排出することなく、施設の中で再利用できるようにする。</p> <p>雨水についても、基本的に利用させていただいて、敷地からは出ないような計画にする予定である。今後、施設整備基本計画等で、リスクがないかも検証していく考えである。</p>
33	11/5	<p>田が出来なければ補償してくれるのか。</p> <p>地下水に影響が出た時は補償してもらえるのか。</p>	<p>DBOという、事業者選定でプラントメーカーが施設のデザインから、建設から管理運営までしてもらうので、しっかり適切になされてるかどうかということを市が監視していく。もし異常値が出てくるようなことがあれば、運転を止め、それ以上、施設から環境影響が出ないように万全の措置を講じていくということである。</p>
34	11/19	<p>ため池があり、水が集まるところがある。排水は完璧だと言われているが、そこにたまって濃度が濃くなって、その水が県営の用水路に流れるかもしれない。農村整備課にはため池を廃止してくれと頼んでいる。</p>	<p>貯水をさせていただき、利用させてもらうという部分と、それ以上に流れる部分があれば今後対策を講じさせてもらう。流れないように最大限させていただく。</p>

8. 地震(活断層)リスクについて

35	11/5 11/18 11/19 11/30 12/18 12/24	<p>前回は3ヶ所の候補地が地震の影響が及ぶということであったが、今回の候補地も今後30年間の地震発生で震度6強の揺れであると滋賀県のハザードマップには出ているが、そのことは考えていないのか。</p> <p>現場所では、最大震度は6弱と出ているのに、なぜ震度の大きい泰山寺にするのか。</p> <p>今回の場所については、災害リスクは少ないという判断になるのかもしれないが、横揺れについては泰山寺区もリスクがあると思う。琵琶湖西岸断層帯から約1kmの地点であり、比較的離れてるということで、前回の3ヶ所よりも安全ということで、市として選定したという話であるが、比較的離れてるというような相対的な判断ではなく、絶対的な判断基準がないのか。</p>	<p>前回応募いただいたところは、それぞれ琵琶湖西岸断層帯や花折断層が走っている。距離にすると直下や近接にあるような場所であることがわかっている。地震のリスクについて、揺れに対しては耐震性を備えることによりクリアできるということ、しかし、地盤が破断することによる建物の影響は出るというような見解をいただき、地震のリスクがあるという判断がされ、3ヶ所とも不適という答申をいただいた。</p> <p>泰山寺エリアもハザードマップ等で確認させていただき、揺れについては震度6強という部分があるが、断層がないか調査させていただいたところ、琵琶湖西岸断層帯から約1キロの地点であり、比較的距離が離れているということで、前回の3ヶ所よりも安全というような判断をさせていただいて、今回、市として選定させていただいたところである。</p>
----	---	--	---

9. 余熱について

36	11/18	<p>高島市のホームページに資料も出ている。今の段階ではまだ構想の段階であると思うが、先ほど出た、熱利用によって温浴施設を作る云々のくだりもあったが、具体的にどんなイメージのものなのか。</p>	<p>市として周辺の皆さんが、親しめる施設として、温浴施設等、地域の方々に利用いただき、集っていただけるような施設、これは必要というふうに考えているので、市としても前向きに検討させていただきたいという回答をさせていただいた。</p> <p>さらに例えば余熱を使って、ビニールハウスで、野菜栽培などできないか、こういうふうな提案をいただきまして、実際そういう意向をしっかりと踏まえて、泰山寺区の畑作物を中心にやられているので、検討させていただきたいという返事をさせていただいている。</p>
37	11/18	<p>ただ高島市のごみの量ぐらいでは湯は沸かないのではないかと思ったりもする。熱を利用した野菜の方への転換とか、いろいろ考えられると思う。地形的にもなお一層期待できるかと思ったりもしている。</p>	<p>高島市の規模に応じた余熱は最大限活用させていただいて、地域の意見をしっかりと踏まえさせていただければという考えている。</p>

38	11/18	夢みたいな話だが、泰山寺に施設が出来て、非常にインパクトのある、本当にシンボルになると思う。泰山寺の空を見て、満天の星のもとに温泉にでも入れれば、それに越したことはないと思う。	(ご意見)
39	11/19 11/24	温浴施設ができるとよい。	少しごみ量が減ってきているので、計画では 52t/日の処理規模であったが、少し下がってくると思われる。施設からどれだけの余熱が出てくるかというのは、これから導入する方式によっても変わってくる。しかし余熱は出てくるので、有効活用させていただきたい。場合によっては、熱量が足りないと、追い炊きみたいになるかもわからないが、そういう施設として、地域の皆さんに親しんでいただければ、前向きに考えさせてもらいたい。

10. 議会へのご意見やご質問について(高島市新ごみ処理施設建設特別委員会が回答)

40	10/14	今回のこの件に関して、議会の中で議決はあるのか。今の段階で議会の手続きはあるのか。	場所が決まったら、地主から市が買い取らないといけないので、その時に議会が議決することになる。そのときに議会としての判断となる。また処理施設整備するということを検討委員会で議論されることから、そこはしっかり見ていきたいと考えている。
41	11/18	今日は議員がおられますが、市議会議員の方はこの計画をどう考えているか。	計画自体は具体的にどういうものが建つのか。どんな大きさの建物が建つとか。そういうことも実際わからない。そういう意味ではまだ十分な情報がないので駄目とも言えない。議員 18 名いるので。
42	11/18	この計画が良いのか、悪いのか、我々はいつも議会を見ていて、非常に気になることもある。議員の人も素直な観点に立って、審議してほしいと思っている。いつまでやってもこんなことになってしまう。このようなことを繰り返してるような高島市では世の中信用されない。議会の人もド真剣になって考えてほしい。私も朽木の宮前坊がどうなるのかと思い、見に行ったことがある。	過去のいろんな反省を踏まえて、議会が特別委員会を設置して、市の重要な環境センター、その取り組みに対して執行部と議会というのはお互い協議しあって、物事を進めていくという立場にある。 正當に誠実にその課題に向き合って、皆さんがより納得してもらような結論に導いていく、そういう意味で、説明会にも出席させていただき、環境部の記録したものを通じて知るのではなく、直接皆さんの言葉を耳にして、皆さんの熱量を直接感じ、過去のことも反省として、それらを議論の場でしっかりと積み重ねていきたいと考えている。

43	11/18	やはり議員としての立場、行政の立場でことが進んでいく。議員が、大きな課題であるごみ処理の問題は一つになって、前を向いて協力をお願いしたい。	(ご意見)
----	-------	---	-------

11. その他

44	10/14 10/15	風評的にはデメリットが多くなるのではないかと。福島原発事故も、それで苦慮されている方がおられる。	(ご意見)
45	10/14 10/22	高島市は、もっとごみを分別し、ごみを減らすべきではないか。焼却ではなく、もっとリサイクルできるものがあると思う。新しい仕組みを作るなど、もっと環境に配慮したことをして、「高島市は、こんな環境の取り組みをしている」というアピールをしていけばよいと思う。	現在、缶、ペットボトル、紙など分別をやってもらっているが、高島市は、プラスチック類(プラボトル除く)の分別ができていない。市としてプラスチック類の分別は、ごみ減量に取って、重要と考えており、施設整備基本計画の策定時に検討したいと考えている。
46	10/17 10/29	泰山寺は自然豊かな場所であり、高島市の魅力ある泰山寺ブランドをなくさないでほしいので、ごみ処理施設の建設をやめてほしい。	畑灌の改修は泰山寺区の皆さんの思いもあり、泰山寺区の将来の存続のこともある。市として泰山寺に新ごみ処理施設を整備させていただき、地域一帯の振興を図っていきたいと考えている。
47	11/5	10年ぐらい前にダイオキシンが飛散した。飛散したのはだいたい何キロ飛散したのか。	ダイオキシンの事案が発覚したのは、市から大阪湾フェニックスセンターに持ち込んだばいじん(灰)に含まれる濃度が超えていたということであり、排ガスの基準値が超えていたということは一度もない。
48	11/5	既に10月時点のスケジュールで、候補地ということで国の補助金の申請をされると思う。候補地が例えば泰山寺になったという話で申請ができました、これからこの候補地が予定変更できるのか。補助金対象の場所が変えられることは可能なのか。	補助金要望と書いてあるが、こういうスケジュールを考えているので、この計画がこのまま進んだとしたら、補助金をお願いしますと国に打診している。補助金の正式な申請ではない。 今後、このまま候補地を選定させていただいて、そして予定地、そして来年3月の議会で承認いただきましたら、具体的に用地取得に係る補助金であるとか、生活環境影響調査であるとか、敷地造成、施設整備の補助金をよろしくお願ひしたいということである。
49	11/18	ストーカー式が改良されているが、これは不備があつての改良か。何かあつて改良されているのか。	これは技術が進んでると理解していただきたい。日々、プラントメーカーの技術が進んでいて、改良が進んでいるということである。

50	11/18	<p>半径 1kmに対して調査するということであるが、家のない所、山の中だけの調査である。家のある場所を調査しないのがまず疑問である。</p> <p>人が住んでるところを調査してほしいと思う。</p> <p>1km以上離れた場所に住んでいても、影響あるか調査されないのか。</p>	<p>生活環境影響調査というのは影響のある範囲の安全サイドをとって、2倍の距離を範囲にすべきだということ言われている。県の方でも1キロという基準がある影響が出ないであろうという範囲で1kmというのが制定をされている。もし実際に調査をさせてもらって、1km以上でも影響があるということになれば、それは追加で調査させていただかなければならないと考えている。</p> <p>施設を整備する前に、どの程度影響があるかというのを事前に調査をさせていただき、その調査結果を持って、実際に施設ができた後にも、建てる前と比べて影響が出ていないかというのも比較できるようにする。</p>
51	11/18	<p>技術はかなり進歩していると言われてるので、ごみ処理施設は困り物ではない。世の中、色々な情報がある。公害もなく、臭いも出なければ、困り物ではない。しかし、それを言っても心配な部分はある。反対する人もあって、より議論が深まる。何が何でも反対とかそういうことではなく、心配だと思ふ部分に市は丁寧に答えてほしい。</p>	(ご意見)
52	11/18	<p>今は牛糞の捨て場所で、植物も育たない、外来植物は育っているが、本来作る作物があ土地では育たない。やっぱりこういう施設は楽しい場所であるように思う。このまま畜産の排せつ物を捨て続けられたら困る。集落までにおいがしてくる。こういう施設が来てくれて、少しでも周りが美しくなれば良いと思う。</p>	(ご意見)
53	11/19	<p>道の駅でも泰山寺産の野菜があるが、ごみ処理施設の近くの野菜だと売れないなどならないか。</p>	<p>そういう課題もあるかと思う。そういう意見を聞かせてもらいながら、市としては極力影響が出ないよう対応を考えさせていただく。</p>
54	11/19	<p>施設のイメージを良くするために、明るい施設にすると説明しているが、人が集まるというが、ただ空き部屋があるだけでは人は集まらない。その具体的なことはいつ決まるのか。</p>	<p>令和5年には基本計画の策定になるので、具体的な契約もできない。例えば余熱をどう利用するとか、人が集まるようにとか、景観配慮して木を植えるとか、公園にするとか、そういう部分の方向性はある程度決めさせていただく。</p>

55	11/24	場所は牛糞の捨て場である。そこはどうしていくつもりか。周辺には芝生にして桜並木にするとよい。お客さんが観光にも来られるし、やっぱり見て、変わったと思ってもらえるとうい。	皆さんに牛糞の被害が出るようなことがあれば、また市の方に相談いただいで、できる範囲であるが、事業者とも話をさせていただく。周辺が綺麗になるとたくさんのお客さんがいらっしやると思う。
56	11/24	今まで搬入が遠かったが、近くなるのでよい。	(ご意見)
57	11/30	排ガスを冷却する時に水を使うという説明であったが、泰山寺地区は水がない。地震の時に給水しなければ、水を確保できない場合や、施設が有事の際に、必要な水が確保できるのか。他に水を確保できる方法はあるのか。	水の確保であるが、現環境センターでは谷水を取水していた。夏場になると渴水してしまうので、水を運んで使用していたということがある。通年で水を確保することは、気象条件にもよるが、困難なときもあった。泰山寺区での用水確保は基本的には上水道を使用する予定である。候補地の前面の道路に上水道が通っており、そこから確保したいと考えている。水道だけでなく、野洲市でも採用している貯留槽を設けて、雨水も使いたいと考えている。
58	11/30	水や災害の話があるが、火災の際の消火水利の確保はできているのか。	防火用水槽の水は常に満タンになっている。ごみピットにも放水銃があり、煙等を感知すると、放水する。万が一、バーナー等から燃えることも考え、二酸化炭素ボンベからガスが噴出する装置もある。
59	11/30 12/18	建設検討委員会にも周辺区・自治会の説明会で出た意見等を情報提供しているのか。 情報がしっかり伝わっているのか、一部だけになっていないか心配である。できれば全部の議事録を公表していただきたい。できるだけオープンにしていただきたい。	HPでも公表させていただいているし、委員には概要になるがお示しさせていただいている。 できるだけオープンにしている。一部だけを情報提供していることはない。
60	12/11	どこかがごみ処理施設を引き受けないといけないので、ある程度のデメリットを受けながら考えてやっていかないといけない。そういう意味では何らかの形で協力をさせてもらえると思うし、それに対するプラスがあれば、ぜひお願いしたい。	(ご意見)
61	12/18	候補地になっていると理解しているが、予定地になる前に、生活環境影響調査をすべきではないか。	生活環境影響調査はお金もかかる、予定地として決まる前と言われるが、外部の有識者による建設検討委員会において、基準に基づき、第三

			者から見て、そこが適地という一定の判断をいただいて、その後、具体的な環境影響がどの程度あるのかというのを調査させていただきたい。そういう流れの中で進めてさせてもらうということである。
--	--	--	---